

2025 年度第 1 回公開シンポジウム

中国・台湾における 装いとエスニシティ

中国と台湾においては、「民族衣装」と呼び得るものが文化資源として再評価される一方で、その真正性や民族集団との結びつきが変容しており、「エスニック性」のあり方がきわめて流動的になっています。本シンポジウムでは、現代中国および台湾を事例に、装いを通じたエスニシティの表象とその揺らぎに着目し、その境界領域にあらわれる「民族衣装」の様相について考えます。なお本シンポジウムは、『年報人類学研究』第 16 号の「特集 中国・台湾における装いの境界領域」の内容に基づきます。

概要

2026 2. 20 (金)

時間 14:00-17:30

会場 南山大学人類学研究所 1 階会議室

オンライン (Zoom)

主催 南山大学人類学研究所

受付フォーム



ご参加いただくには事前登録が必要です。
下記の URL または QR コードからお申し込みください。参加は無料です。
申し込み締切：2 月 20 日正午

<https://app.nanzan.ac.jp/regform/regist/univ/jinruikenreception/20260220symposium>

プログラム

14:00-14:10 「趣旨説明」宮脇千絵 (南山大学)

14:10-14:40

「図案から創作物へー 1949 年から 1980 年までの中国におけるミャオ族の民族衣装に関する書籍と展覧会の変遷ー」佐藤若菜 (京都女子大学)

14:40-15:10

「現代中国ファッションにおける「民族的な要素」の創作と応用ー伝統服/民族服にみる記号的意義ー」謝黎 (聖心女子大学)* オンライン参加

15:10-15:40

「民族衣装「のようなもの」ー台湾のエスニック市場における類似品と仲介者の再考ー」田本はる菜 (成城大学)* オンライン参加

15:40-16:10

「古着からみやげものへーモンの手仕事と民族性ー」宮脇千絵 (南山大学)

16:10-16:25 休憩

16:25-16:40 「コメント」中谷文美 (関西学院大学)

16:40-16:55 「コメント」周星 (神奈川大学)

16:55-17:30 総合討論

お問い合わせ

南山大学人類学研究所
phone : 052-832-3111 (代表)
Email : ai-nu@ic.nanzan-u.ac.jp

HP : <https://rci.nanzan-u.ac.jp/jinruiken/>
Facebook : 「人類学研究所」で検索
X : @jinruiken